

シゴトシク 企業開拓進める

福祉事業所を運営するNPO法人「シゴトシク北海道」(函館市湯川3、清野侑亮理事長)は、障害者らに就労機会を提供する企業の開拓を進めている。一般企業で業務経験を積み、障害者らの労働意欲喚起につなげる取り組みで、今月初めて事業

所利用者の1人が企業に就職した。同NPOは「障害者や社会と接点の少ない人たちへの理解をしてくれる環境を地域を増やし、福祉や生活困窮者の問題解決の糸口にしたい」としている。

(今井正一)

障害者らに就労機会を

業務経験「働く意欲高まる」

同NPOは昨年、障害福祉サービス事業所「シゴトマップ」を開設。利用者は障害者だけではなく、引きこもりや生活困窮状態からの脱却を考えている人なども対象としている。

3月から受け入れを始めた自動車リサイクル業「タイヨー自動車」(西栲梗町)では、利用者2、3人が週3回、1日5時間程度、自動車解体後のエンジン洗浄などに従事する。普段は社員が手がける作業だが、水口太社長(44)は「黙々と仕事をしてもらって、仕上がりがきれい。彼らに任せている

タイヨー自動車でエンジンの洗浄を行う利用者。作業が労働意欲を高めることにつながっている

企業とは業務委託契約を結び、仕事の場にはNPO職員がサポート役として同行。NPOが委託料として得た収入は、利用者の実働時間に応じた対価として支払う仕組みだ。複数の契約先から農作業や清掃作業などの仕事を請け負い、秋からは正規雇用にも前向きな企業との契約が決まっている



間は社員が別の仕事をする事ができるので助かっている」と話す。清野理事長は「障害や疾病があっても働くことは可能。実際に販売する商品を扱うことで、社会とのかかわりを感じて意欲的になっている」と話す。市内の警備会社に就職を決めた利用者の30代男性は、障害者ではないが他人とのコミュニケーションが苦手で、仕事が長続きしたことがなかったといい、同社などでの業務経験が働く意欲を取り戻すきっかけになったという。

同NPOの下斗米貴行専務理事(29)は「働きたい気持ちがあっても就労機会に恵まれない人は多く、障害者だから短時間しか働けないわけではない。その人に合わせた『フルタイム』の仕事を提供してくれる企業が多くなれば、地域は変わっていくのではないかと話している。

新函館新聞

HAKODATE SHIMBUN

2014年(平成26年) 7月17日(木曜日)

発行所/函館新聞社
〒041-8540 函館市港町1丁目17番8号
編集局 ㉿0138-43-2121 ㉿0138-43-3131
広告局 ㉿0138-40-5151 ㉿0138-40-6161
販売事業局 ㉿0138-40-4141 ㉿0138-40-7744
総務局 ㉿0138-40-7171 ㉿0138-40-7788

◇東京支社 ㉿03-3545-1313 ㉿03-3544-1366
◇札幌支社 ㉿011-219-2727 ㉿011-219-2772
◇江差支局 ㉿0139-52-1122 ㉿0139-52-1313

札幌通運 LOGINET JAPAN CO., LTD. GROUP

女性スタッフ中心の引越隊誕生!!

さくらスマイル 引越隊

0120 FreeDial **0120-158-396** ひっこしは さくら

主なニュース

- 川内原発 秋にも再稼働 5
- ダル、上原 球宴初登板 9
- アビリンピック道大会 五稜郭支援学校が活躍 14
- 桧山5町に横断旗500本 厚沢部の大野さんが贈呈 15

◇小説 13面 ◇おくやみ 15面

Weather 気象協会提供

各地の天気と気温

	6時	12時	18時	きょうの気温	きのうの気温	風向	波
函館				27.2	26.3 19.4		1
北斗				27.0	26.5 18.2		1